

令和7年度 シラバス

教 科	公民	学科・学年	全学科 第3学年	単位数	2単位
		教 科 書	最新政治・経済新訂版 （ 出版社名 実教出版 ）		
科 目	政治・経済	副 教 材	な し		
科目の目標	1 民主主義の歴史・原理を理解する。 2 現代の政治・経済・国際関係の動向やしきみについて理解を深め、基本的な見識を身に付け、主権者としての自覚を高める。 3 政治・経済・国際関係に関する諸問題について主体的に考察し、様々な考え方を理解することにより、公正な判断力や健全な批判力を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	憲法の条文理解、経済用語の定義、制度の仕組みの説明、国際政治・経済の動向など、政治・経済に関する基本的な用語、制度、仕組みや事例などの知識を理解し、それらを活用する力を育てる。	時事問題に対する意見形成、資料の読み取りと考察、ディベートや記述問題などを通して、現代の諸課題の解決に向けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共空間における基本的原理を活用し、自分の意見を論理的に構築・表現する力を育てる。	国家及び社会の形成者として、より良い社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。社会の出来事に関心を持ち、多角的に考察しつつ自ら課題を見つけて学びに向かう姿勢を育てる。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一学期	第1部1編 現代日本の政治	第1章 現代国家と民主政治 第2章 日本国憲法と基本的人権 第3章 日本の政治制度と政治参加	○			・民主国家の原理や諸制度について理解している。	定期考査 小テスト ワークシート 討論
						政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解している。	
			○	○		・日本国憲法の原理について理解し、その知識を基に、より良い社会を形成するために必要な事柄が考察できる。	
				○	○		
二学期	第1部2編 現代日本の経済	第1章 現代の経済社会 第2章 現代の経済社会と福祉の向上	○	○		・現代の経済についての概要を理解している。	定期考査 小テスト ワークシート 口頭発表 レポート
			○		○	・日本経済の現状を理解し、課題解決のための方法を他者との協働学習を通して考察することができる。	
	第1部3編 現代日本における諸課題の研究			○	○	・取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方について自分の考えを説明させる。	
			○		○	・国際政治の動向について理解し、現実に行っている国際間の諸課題の解決方法に対して考察ができる。	
三学期	第2部2編 現代の国際経済	第1章 国際経済理論 第2章 国際経済の動向と課題	○			・国際収支や外国為替市場などで使用される基本的な用語や概念を理解している。	定期考査 小テスト ワークシート レポート
			○		○	・国際経済の動向について理解し、諸課題の解決方法と今後の展望について考察ができる。	

○社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論、公共的な空間における基本的原理を理解する。○現実社会の諸課題に対する具体的な主題を設定し、政治や経済などのシステムの下で活動するための必要な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身に付ける。○持続可能な社会を築くために、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、課題の解決に向けて考察し、論拠を基に自分の考えを説明、論述できるようにする。